Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

60069214

PUBLICATION DATE

19-04-85

APPLICATION DATE

02-09-B3

APPLICATION NUMBER

58160481

APPLICANT: MITSUBISHI HEAVY IND LTD;

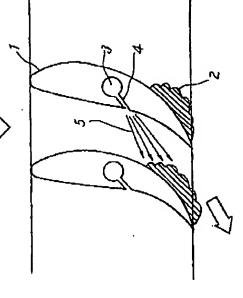
INVENTOR: HIBARA YUTAKA;

INT.CL.

F01D 9/02 F01D 5/28

TITLE

NOZZLE FOR GEOTHERMAL TURBINE



ABSTRACT :

PURPOSE: To prevent nozzle surface from the adhesion of scale by a method wherein high pressure water is spouted out from the surface of a nozzle for a terrestrial heat turbine.

CONSTITUTION: A water introducing hole 3 is penetrated and bored, in the nozzle height direction, in the vicinity of the central part of the first stage nozzle 1 of a terrestrial heat turbine. A water spouting out hole 4 is bored, from the ventral surface of the nozzle, at nearly intermediate position for the nozzle height of the water introducing hole 3, the hole 4 is bored to be perpendicularly intersected with the water introducing hole 3, also communicated with the water introducing hole 3. By such a structure, a pressured water 5 is spouted out from the spouting out hole 4, consequently, the scale 2 adhered on the back-surface of the nozzle can be removed, accordingly, the nozzle surface can be prevented from adhesion of the scale.

COPYRIGHT: (C)1985,JPO&Japio

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

© 公 開 特 許 公 報 (A)

昭60-69214

@Int.CI,1

級別記号

庁内發理委号

每公開 昭和60年(1985)4月19日

F 01 D 9/02 5/28 102

7910—3G 7910—3G

審査請求 未請求 発明の数 1 (全名頁)

☑発明の名称 地類タービン用ノズル

❷特 頤 昭58-160481

每出 顧 昭58(1983)9月2日

優発 明 者 柏 原 勇 多 預 長崎市炮の浦町1番1号 三芸田工業株式会社長崎造船所

内

②出 颐 人 三菱重工業株式会社

社 東京部千代田区丸の内2丁自5番1号

砂漠代理人 弁理士 木村 正巳

明 趣 电

1.発男の名称

あまーピン用ノメル

2.特許請求の必因

ノメル表面から萬圧水を噴出させることを特徴 とする地点タービン用ノズル。

3. 保明の経知を提明

との発明は、容易にスクールの飲去ができる地 熱ターピン用ノメルに関する。

地熱タービンに改送される地熱面気にはシリカ (Sios)、短分(NaCa) 等の不純物が大なり小な り筋け込んでいるために、第1回に示すように、 地熱が見っているために、第1回に示すように、 地熱面気の圧力が降下する既に、食配不純物が折 出するので、スケールでとなって前配ノメルの食 面出口気に付着地段するが、その結果、前配ノメ ルの血路而限が減少して地熱タービン内に送入す る減気食が製量するから、タービン出力が大幅に 低減させられる。前配不修物が100ppmを超えて 地熱蒸気内に高け込んでいる褐合には、前途現象

(1)

が特に超速に生起して速転を数時間で加力が低下するので、前記タービンのタービン車銀を開なされて、前記タービンのタービン車銀を開かさまた。そのためで、数金する必要があるとされている。そのためで、というながではあるか、それには地帯ターとというでは、後に地域があるが、からには地帯の高気、あるいが、インの上辺がに支援を不利物をおぼり、あるいが、インの上辺がに悪な場合には、数偏便のかっていくのを使用せればならず、何等かのを方法が変変されている。

その見明は、そのような現状からなされたものであつて、ノメル表面から高圧水を突出させると とによつて最面に付着したスケールを除去し、あるいにスケールの付着を防止する取為タービン用 ノメルを提供して従来技術の欠点を辞除すること を目的としている。

つぎに、との発明の爽娘例を示す図面によつて 使明すると、 第2回において、地熱タービンの第 一段ノギル)の中央部附近にノギル高さ方向、す

--97--

(2)

なわら半径方向に通水穴 8 を見通浮設 するをとも に、気通水穴のノメル高さの半高さ位置附近に設 通水穴に直交させて数ノメルは両から吸出穴 4 を 却孔して速通させてなつている。

したがつて、との発明によれば、通水穴3 に外部から圧力水を通水させると、放圧力水が強出穴に はから息散に穴出するから、放気出穴の突出方向 を開放ノメルのスケール2 の付着が起る背面出口 切部分にお向して設定してかくと、吹出穴4 から 気出水 5 が資配スケールを破壊して吹き飛ばすの で容易にスケール除去を実現でき、いうまでもな く、その能去作業中にタービン草窓の分解詞故を 行なり必要がない。

また、との発明の他の契箱例を示すある因だかいでは、ノメルーを中空状態に構成するとともで、 魅ノメルム表面に移つて多数の演出小穴?を発取 させてなるものである。

したかつて、この 毎 明の 曲の 実 加 例 に かいても、 前記ノズル 表 南の 戦 出 小穴 ? から 萬 圧 水 を 咳 出 ざ せるとスケール 付着 が 行を われせいの で、 駄 高 圧

(a)

1 ・・ノズル、2 ・・スケール、3 ・・通水穴、4 ・・収出穴、5 ・・収出水、6 ・・ノズル中型 状、7 - ・限出小穴。 預期明60-69214(2)

水を岩時、あるいは定期的に関出させると、付着スケールの除去とともに付贈即止を容易に変現で を、その既には前述同様にメービン平型の房放を全く必要としない。

上述したようべ、との兄明は、スケール付着のためのタービン出力低下の際に、在来はタービンル力低下の際に、在来はいたからではない。そのままの状態で付着スケールの飲去、少よびスケール付着防止を行なうことができて経験にないても発電のとなったが、タービン上流にかける不純物はなるとともに、タービン上流にかける不純物ななたとともに、タービン上流にかけるそれるなどの発明の生業上の利用価値に高いものがある。

4. 図面の倒単な説明

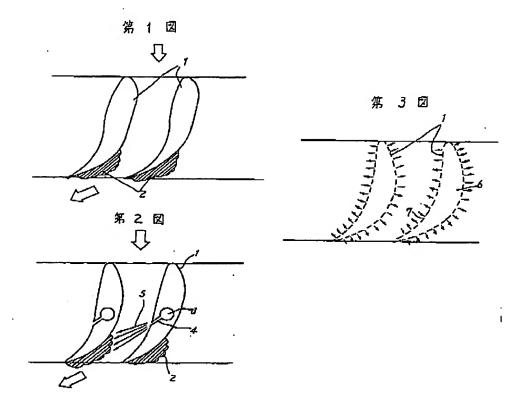
第1回は、従来の地熱処電タービンのノメルの 長部を示す状質平前間、第2回は、との発明の失 施例を示す発酵の機断平面間、第3回は、この発 切の他の実施例を分すを組のな断平面図である。

(4)

(5)

--98--

預期昭60-69214(8)



-99-



From-ALSTON AND BIRD

EUROPEAN SEARCH REPORT

Application Number EP 03 01 7470

Category	Citation of document with	DERED TO BE RELEVANT Indication, where appropriate,		
<u> </u>	Of relevant pa	ssages	Relevant to chaim	CLASSIFICATION OF THI APPLICATION (INLCLT)
A	US 5 944 483 A (BE 31 August 1999 (19 * column 2, line 6 * column 5, line 5 * column 5, line 1 * column 5, line 4	99-08-31) 3 - line 67 *	5,6	F02C7/30 F01D25/00 F01D9/06
x	* Tigures * PATENT ABSTRACTS 09 Vol. 007, no. 173 (30 July 1983 (1983-	 F JAPAN (M-232), -07-30) (KAWASAKI JUKOGYO KK),	1,2,4	·
Y	DE 10 32 468 B (LIC PATENT-VERWALTUNGS- 19 June 1958 (1958- * figures *	ENTIA G.M.B.H)	3 3 1,2	
	PATENT ABSTRACTS OF vol. 009, no. 209 (27 August 1985 (198 -& JP 60 069214 A (19 April 1985 (1985 abstract; figures	M-407), 5-08-27) MITSUBISHI JUKOGYO KK), -04-19)	1,2	TECHNICAL FIELDS SEARCHED (Int.CI.7) FO1D F02C B08B
1	IS 5 573 604 A (GER 2 November 1996 (19 column 1, line 53	996-11-121	4,6	·
	he present search report has be			Ecomines
The Hague		28 July 2005		
	GORY OF CITED DOCUMENTS If y relevant if taken alone thy relevant if combined with anothe	T: theory or principle L E: earlier patent documenter the filing date	inderlying the law	ention

FORTH PO 459

From-ALSTON AND BIRD

ANNEX TO THE EUROPEAN SEARCH REPORT ON EUROPEAN PATENT APPLICATION NO.

EP 03 01 7470

This armox lists the patent family members relating to the patent documents cited in the above—mentioned European search report. The members are as contained in the European Patent Office EDP file on The European Patent Office is in no way liable for these particulars which are merely given for the purpose of information.

28-07-2005

İ

cit	Patent document ed in search report	ı	Publication date		Petent family member(s)	Publication date
US	5944483	A	31-08-1999	DE	19549142 A1	03-07-19
				AT	201481 T	15-06-20
				CN	1157370 A ,C	20-08-19
				CZ	9603739 A3	13-08-19
				DE	59606953 D1	28-06-20
				DK	781897 T3	10-09-20
				EP	0781897 A2	02-07-19
				ES	2159349 T3	01-10-20
				JP	3051352 B2	12-06-20
				JP No	9222025 A 965423 A	26-08-19 30-06-19
				PL	317600 AI	07-07-19
				RU	2178531 C2	20-01-20
						, _g _0 01 2.
JP	58077103	A	10~05~1983	JР	1379871 C	28-05-19
	<u> </u>			JP	61048618 B	24-10-19
DΕ	1032468	В.	19-06-1958	NONE		
JP	60069214	A	19-04-1985	NONE		
US	5573604	A	12-11-1996	EP	0697503 A1	21-02-19
				CN	1119698 A	03-04-1
				DΕ	59406283 D1	23-07-19
				JP	8176767 A	09-07-19

For more details about this annex : see Official Journal of the European Patent Office, No. 12/82